



教育支援センターだより

11月号 令和7年度 第8号
令和7年 11月18日発行(通算188号)

花かおり
緑あふれ
人輝くまち
こうのす



- 教育相談事業
- 適応指導教室事業
- 特別支援教育事業
- 研修事業

鴻巣市立教育支援センター

〒369-0133 鴻巣市小谷1890番地1
TEL 048-569-3181
FAX 048-569-1773

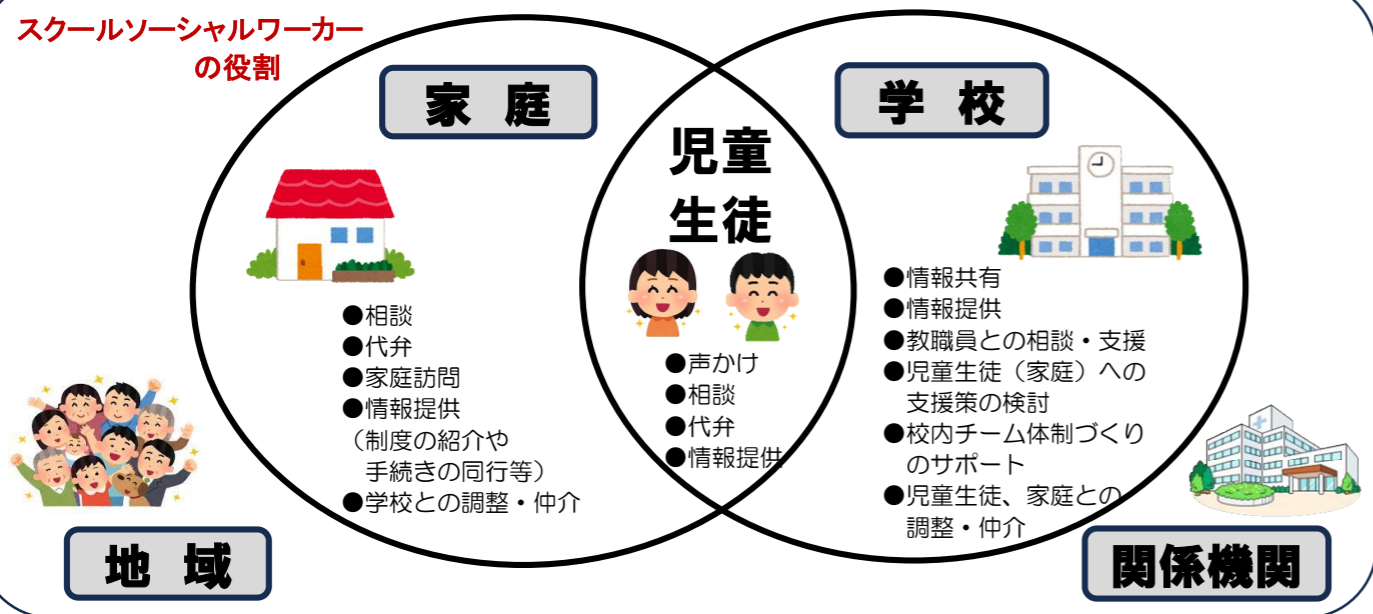


支援のネットワーク・チームワーク

スクールソーシャルワーカー 高橋 淳子

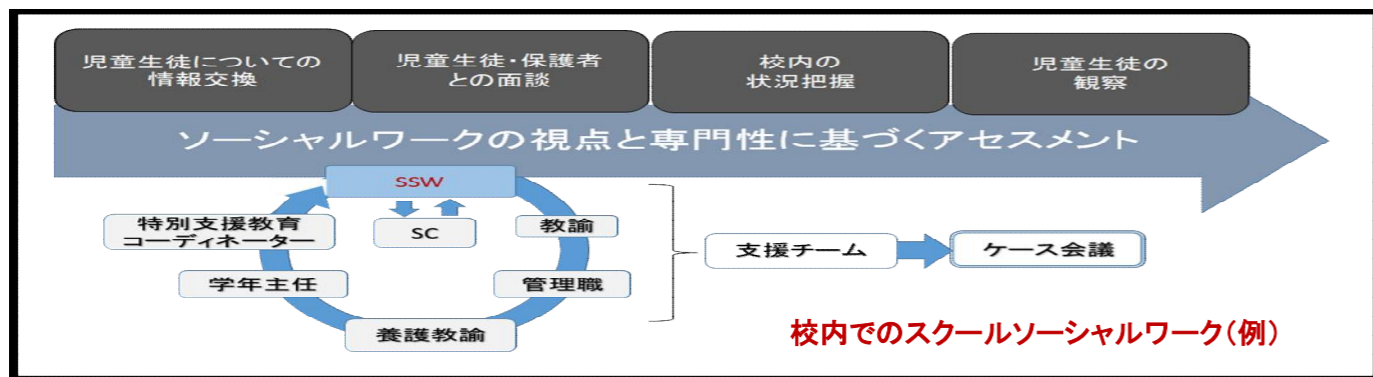
スクールソーシャルワーカーは、福祉専門職として児童生徒が抱える問題の解決と支援のために、その児童生徒や家族が置かれた環境への働きかけを行います。その際、多角的で効果的な支援となるよう、スクールカウンセラーや教員・児童相談所・医療・福祉機関などと連携し「ネットワーク」を構築します。しかし、子どもたちが直面する問題は様々な要因が複雑に絡み合っていることが多く、各関係者がそれぞれの考えのままに対応したら問題解決は難しくなります。そこで、相互に協力・協調し合う「チームワーク」が大切になります。

スクールソーシャルワーカーの役割



教育支援センター内でも、臨床心理士などの他の専門職とスクールソーシャルワーカー間で情報を共有したり、いっしょに支援の方法を考えたりとチームで課題に取り組んでいます。また、よりよい支援に繋がるように外部の子育て支援課を始めとする公的機関やフリースクール、子ども食堂などの有志団体、各中学校のさわやか相談室などとのネットワークを活用していきます。

教育支援センターには5名のスクールソーシャルワーカーが在籍しておりますので、ぜひご相談ください。



(参考) 『スクールソーシャルワーカー活用ハンドブック』埼玉県教育委員会

10月の相談状況 511件

| 相談内訳 | R7. 10月 | R7. 9月 |
|--------------|---------|--------|
| 相談員等の学校等への訪問 | 262 | 93 |
| 相談者来所 | 129 | 70 |
| 電話 | 120 | 82 |

主な相談者別内訳

| | | |
|--------|-----|----|
| 未就学児 | 145 | 19 |
| 小学生保護者 | 90 | 58 |
| 小学生 | 70 | 34 |
| 小・中教職員 | 56 | 51 |
| 年長児保護者 | 36 | 27 |

主な相談内容

| | | |
|-------|-----|----|
| 性格・行動 | 181 | 41 |
| 不登校 | 129 | 53 |
| 特別支援 | 76 | 64 |
| 就学 | 68 | 44 |
| 5歳児健診 | 36 | 13 |

シリーズ 0歳～15歳までの一貫した教育の推進 発達障がいへの理解

発達障がいは、脳の働き方の違いにより日常生活に支障のある状態を指します。下表はその代表例ですが、他にも様々な種類があり、複数の特徴が重なり合っていることもあります。優れた能力が発揮される場合もありますから、得意なことと苦手なことを丸ごと受け止めて、その特徴を生かしていけるよう周囲の理解と適切なサポートが大切です。

| | ADHD (注意欠陥多動性障がい) | ASD (自閉スペクトラム症) | LD (学習障がい) |
|-----|---|--|--|
| 特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・じっとできない ・怒りっぽい ・見通しをもって行動できない ・集中が持続しにくい ・興味があると「過集中」しやすい ・興味が移りやすい 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・特定のものへのこだわりが強い ・空気が読めない ・会話のとき、目が合いにくい ・会話が一方通行になりやすい ・予定変更が苦手 ・相手の気持ちを読み取ることが苦手 ・暗黙のルールが理解できない 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・特定の教科が極端に苦手 ・読字障がい(ディスレクシア) 例)音読がスムーズにできない ・書字が整わない ・算数障がい 例)九九が覚えられない 等 |
| 考え方 | 「元気印、エネルギー満載の子」 | 「自分流をつらぬく、こだわりの子」 | 「苦手なことに日々チャレンジしてくれている子」 |
| 対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーのコントロール法を模索する ・「我慢しなさい。」「座っていないさい」等は△ ・信頼関係を築く ・一緒に問題を乗り越えようというスタンスにする ・静かな教室環境 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・イラストでの説明(見える化) ・具体的に教える 例)質問は3回まで ・他の人は〇〇と思っていると教える ・時間割変更は、できるだけ早めに伝える ・見通しをもたせ、安心感をもたせる 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・小さな成果を認め、学ぶ楽しさを伝える ・宿題の質・量の配慮 ・授業の工夫(教材・板書・掲示物) 等 |

(参考) 『通常学級のユニバーサルデザインプランZero』 阿部利彦著 東洋館出版社

11・12月の行事予定

| 月 | 日 | 曜 | 行 事 |
|----|----|---|------------------------|
| 11 | 4 | 火 | Let's教室 グラウンドゴルフ(芝運動場) |
| | 6 | 木 | 鴻巣市教育研究実践発表大会 |
| | 18 | 火 | 就学支援委員会④15:00 |
| | 27 | 木 | まなびの教室 14:00 |
| 12 | 11 | 木 | 教育相談担当者・さわやか相談員連絡会議② |
| | 12 | 金 | ウイング・ステップ担当者研修会③ |
| | 16 | 火 | Let's教室 2学期終業式・保護者会 |
| | 25 | 木 | まなびの教室 14:00 |

※予定は、都合により変更になる場合があります。



ハイキング 10/24(金)



グラウンドゴルフ 11/4(火)

